

2020年10月8日

株式会社ニチレイロジグループ本社

株式会社豊田自動織機

冷蔵・冷凍自動運転フォークリフトの共同実証実験を開始

～低温環境下におけるフォークリフト作業の自動化を検証～

株式会社ニチレイロジグループ本社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：梅澤 一彦、以下、ニチレイロジグループ）と株式会社豊田自動織機（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：大西 朗、以下、豊田自動織機）は、冷凍倉庫内等の厳しい作業環境下（-25℃）におけるフォークリフト作業の自動化を実現するため、本年10月、冷蔵・冷凍自動運転フォークリフトの実証実験を開始いたしました。

ニチレイロジグループは、2016年より冷蔵・冷凍倉庫における業務革新に取り組んでおります。その一環として、自動運転フォークリフトの導入による深刻な労働力不足の解消や、低温環境下での作業者の負担軽減、現場作業の標準化をねらいに、豊田自動織機との協業を進めております。

両社は2018年、株式会社キョクレイ大黒物流センター（ニチレイロジグループ子会社、神奈川県横浜市）にて、冷蔵環境下（+2℃）における自動運転フォークリフトの実証実験を開始し、その有効性を確認しました。この度は、冷凍環境下（-25℃）における実証実験を行い、機台の耐久性、同一機台での冷蔵・冷凍ゾーン間の移動、さらには有人フォークリフトとの共存に関して検証する計画です。

冷蔵・冷凍ゾーン間の移動では、急激な温度変化により発生する結露やもやが、機台およびその走行に影響を与えることから、これまで自動運転フォークリフトの活用は困難とされてきました。今回、これに対応した機台を国内で初めて※実用化し、実証結果から抽出される課題を元に改良を重ね、製品化をめざします。

ニチレイロジグループと豊田自動織機は、今後も両社の知見や技術を活用し、冷蔵・冷凍環境下における業務革新を推進することで、物流業界での深刻な労働力不足など、社会課題解決に取り組んでまいります。

※豊田自動織機調べ

以上

【実証実験の概要】

1. 期 間：2020年10月～2021年9月（予定）
2. 場 所：株式会社ロジスティクス・ネットワーク品川物流センター
（ニチレイロジグループ100%子会社）



冷凍倉庫内で作業するリーチタイプ冷蔵・冷凍自動運転フォークリフト

【実証実験映像】 <https://youtu.be/K1qCXAQmupU>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ニチレイロジグループ本社 経営企画部 TEL：03-3248-2175

株式会社豊田自動織機 広報部 TEL：0566-27-5157